



中泊町告示第26号

中里地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成31年4月1日

中泊町長 濱 舘 豊 光



記

1. 会合の対象とした区域

中里地区

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成31年3月19日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○経営体数

法人	11	経営体
個人	166	経営体

○農地の集積面積

648ha（区域内の農地面積792ha、集積率81.8%）

4. 今後の地域農業の在り方

地域の中心となる経営体に面的に農地の集積を進めるとともに耕作放棄地の未然防止を図り、作業の効率化と規模拡大を目指す。

また、それ以外の農業者であっても経営規模拡大等で意欲的に取り組む農業者は、地域の話し合い等で中心となる経営体を目指す。

大規模農家、法人、集落営農組織等については水稻単一の農業経営ではなく、麦・大豆等を中心とした複数部門の農業経営を行い地域農業の維持、発展を目指す。

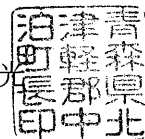


中泊町告示第26号

武田地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成31年4月1日

中泊町長 濱 舘 豊



記

1. 会合の対象とした区域

武田地区

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成31年3月19日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○経営体数

法人	17経営体
個人	289経営体

○農地の集積面積

1,399ha（区域内の農地面積1,740ha、集積率80.4%）

4. 今後の地域農業の在り方

地域の中心となる経営体に面的に農地の集積を進めるとともに耕作放棄地の未然防止を図り、作業の効率化と規模拡大を目指す。

また、それ以外の農業者であっても経営規模拡大等で意欲的に取り組む農業者は、地域の話し合い等で中心となる経営体を目指す。

大規模農家、法人、集落営農組織等については水稻単一の農業経営ではなく、麦・大豆等を中心とした複数部門の農業経営を行い地域農業の維持、発展を目指す。



中泊町告示第26号

内潟地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成31年4月1日

中泊町長 濱 舘 豊 光



## 記

### 1. 会合の対象とした区域

内潟地区

### 2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成31年3月19日

### 3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

#### ○経営体数

法人	11	経営体
個人	147	経営体

#### ○農地の集積面積

559ha（区域内の農地面積784ha、集積率71.3%）

### 4. 今後の地域農業の在り方

地域の中心となる経営体に面的に農地の集積を進めるとともに耕作放棄地の未然防止を図り、作業の効率化と規模拡大を目指す。

また、それ以外の農業者であっても経営規模拡大等で意欲的に取り組む農業者は、地域の話し合い等で中心となる経営体を目指す。

大規模農家、法人、集落営農組織等については水稻単一の農業経営ではなく、麦・大豆等を中心とした複数部門の農業経営を行い地域農業の維持、発展を目指す。



中泊町告示第26号

小泊地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成31年4月1日

中泊町長 濱 舘 豊 光



## 記

### 1. 会合の対象とした区域

小泊地区

### 2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成31年3月19日

### 3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

#### ○経営体数

個人 3経営体

#### ○農地の集積面積

20ha（区域内の農地面積26ha、集積率76.9%）

### 4. 今後の地域農業の在り方

地域の中心となる経営体に面的に農地の集積を進めるとともに耕作放棄地の未然防止を図り、作業の効率化と規模拡大を目指す。

また、それ以外の農業者であっても経営規模拡大等で意欲的に取り組む農業者は、地域の話し合い等で中心となる経営体を目指す。

大規模農家、法人、集落営農組織等については水稻単一の農業経営ではなく、麦・大豆等を中心とした複数部門の農業経営を行い地域農業の維持、発展を目指す。